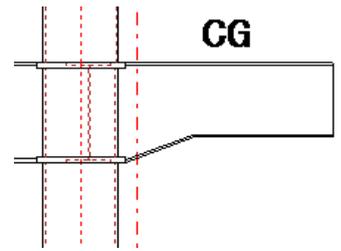


片持ち梁にWEBハンチをつけるには？②

大梁マスターでハンチにすることもできます。

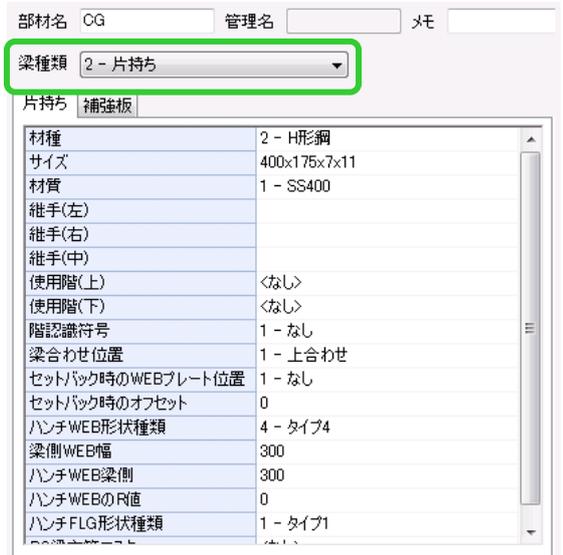
※マスター設定の為、ハンチ設定した梁は入力すると全てハンチになります！
配置場所によりハンチあり/なしがある場合は個別マスター登録するかハンチスタイルを使用します。



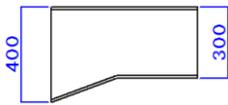
【マスター】 - 【大梁】 をクリックします。

梁種類を「2-片持ち」にし、サイズやハンチ形状の登録をします。

【梁】 - 【入力】 で登録した部材を選択し梁を入力するとハンチがついた梁になります。



部材サイズはハンチで広がるサイズで入力しておきます。
例) H-400-300x175x7x11 にしたい場合
『サイズ』には 400x175x7x11 と入力
『梁側 WEB 幅』には先端側の『300』を入力します。



梁種類の 3-左端-中央-右端、4-端部-中央はどういう時に使う？
主材（中央材）とブラケットの材種や材質、サイズなどが違う場合やブラケットハンチがつく時に使用します。
3-左端-中央-右端、4-端部-中央を選択すると入力タブが増えますのでそれぞれ設定が必要になります。

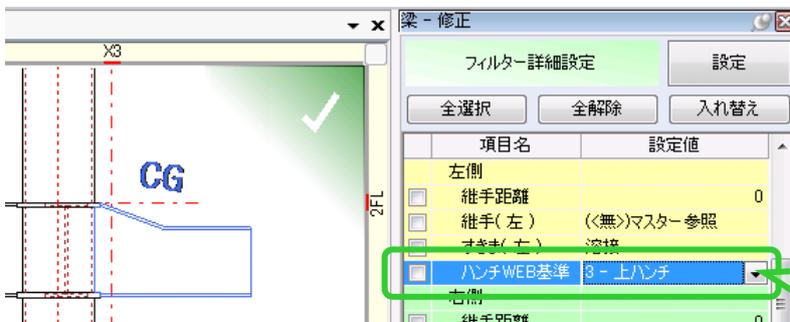


上側をハンチにしたい！

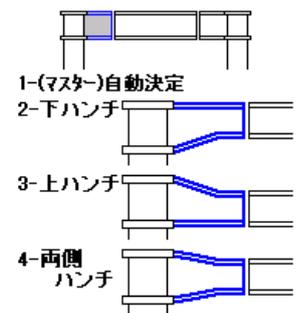
梁の修正で上側ハンチにできます！ ※上側ハンチする前にハンチ設定をしておきます

【梁】 - 【修正】 にてハンチのついた梁（もしくはブラケット）をクリックします。

【左側 ハンチWEB基準】を【3-上ハンチ】にします。



ハンチWEB基準種類



片持ち梁の場合は、左側 - ハンチ WEB 基準を設定しますが、大梁などで端部材-中央材がある場合は左側右側それぞれ設定します。